

ゲムシタビン・粒子線治療併用療法

1日目



① ソフランザイディス4mg 1錠服用

ゲムシタビンの副作用による吐き気・嘔吐を抑える薬です。点滴開始前に服用します。



約20分

② デキサート注射液 + 生理食塩液

ゲムシタビン使用による過敏症、吐き気・嘔吐を抑える薬です。



30分

③ ゲムシタビン点滴静注用 + 生理食塩液

ゲムシタビンは、腫瘍細胞のDNA合成を直接的・間接的に阻害して腫瘍の増殖を抑えます。
注意する副作用については、「ゲムシタビン点滴静注用の治療を受けられる皆さまへ」を参照してください。



数分

④ 生理食塩液

最後に管に残っている抗がん剤を流し入れ、血管の炎症を防ぎます。

※点滴中にお薬が漏れたり何か変わったことがありましたら、すぐに申し出て下さい

2日目・3日目



ソフランザイディス4mg 1錠服用

ゲムシタビンの副作用による吐き気・嘔吐を抑える薬です。朝に服用します。

※ゲムシタビン・粒子線治療の併用療法のため、十分な吐き気対策を行っています